

平成24年度

十勝シーニックバイウェイ

南十勝夢街道活動報告

1. ルート運営活動計画の進捗状況
2. 活動団体の活動状況及び課題
3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題
4. ルート運営行政連絡会議の取組状況及び課題
5. 平成23年度活動報告への助言に対する状況報告

1. ルート運営活動計画の進捗状況

| | | |
|----------------------------|-------------------------------|-----------|
| ルート名称: 十勝シーニックバイウェイ 南十勝夢街道 | 報告者: 十勝シーニックバイウェイ 南十勝夢街道 三浦祥嗣 | 2012/3/31 |
|----------------------------|-------------------------------|-----------|

| | ルート(エリア)運営活動計画方針 | ルート(エリア)運営活動計画活動内容 | No | 活動名 | 主催 | 活動実施日 | 参加人数 | 活動状況 資料番号 | 総括 | |
|----|--|--------------------|----|--|--------------------------------|---|--|--------------|--|---|
| 観光 | <ul style="list-style-type: none"> 地域の観光資源を発見し有効活用する 人が集まる地域になるための情報発信 訪問者に満足してもらうための情報共有 「見る・遊ぶ・食べるの充実」 | フォトコンテスト | 1 | 南十勝夢街道フォトコンテスト フォトコンテストカレンダー販売 写真展(大樹、忠類、中札内、帯 広市内、帯広空港) | 南十勝夢街道 | 募集:平成24年7月20日 ～平成24年9月30日 カレンダー販売:平成24 年11月～平成25年1月 | 主催:10名 フォトコン 募208点 カレンダー 1500部作成 | A — 2 | 今年も多数の作品応募があり、応募総数は昨年 度よりも増加した。昨年に引き続き、札幌(3箇所) での販売を行った。今後も継続して実施したい。 | |
| | | イルミネーション | 2 | イルミネーションマップ事業 | 南十勝夢街道 | 平成24年11月～ 平成25年3月 | — | — | イルミネーションマップを更新し、各町村および札 幌の地下歩行空間で配布した。今後も引き続き 続けていきたい。 | |
| | | 観光資源発掘 | 3 | 学校シーニックバイウェイ | 南十勝夢街道 | 授業: 平成24年9月19日(大樹) 平成24年10月3日(中札 内) 平成24年10月16日(忠類) | 各小学校の6 年生全員 | A — 1 | 各町村の小学校(代表校1校)のこどもに自分たち の地域のいいところを挙げてもらう授業を実施す るとともに、ルート内の各市町村の小学校に地域 の魅力に関するアンケートを実施し、子供たちの 意見を掲載したルートマップを作成した。 | |
| | | モデルルート作成 | 4 | — | — | — | — | — | — | — |
| | | 広報・PR活動 | 5 | 十勝港大型客船寄港PR活動 | 南十勝夢街道 | 平成24年9月22日 | 主催:30名 程度 客船乗客: 約440人 | — | 大型客船『にっぽん丸』が十勝港に寄港した際 に、乗客に十勝の魅力を発信するためのPRフ ースと特産品ブースを設け、積極的にPRした。 | |
| | | | | 新千歳空港ターミナルビル 北海道シヨールーム「1周年記念 施策」 北海道魅力発見博への協力 <観光PR活動> | シーニックバイウェイ北 海道 | 平成24年7月14日(土)～8 月26日(日)の期間中、1 週間単位で各エリアごとに イベントを実施 平成24年8月5日～12日 (十勝エリア) | ルート参加 者:10名程 度 関係者全 体:200人程 度 | — | 新千歳空港において、シーニックバイウェイをPR するとともにルート内の特産品を販売した。素朴 なものが売れ行きがよく、地域の特産品が観光客 にとって魅力的であることがわかった。 | |
| 景観 | <ul style="list-style-type: none"> 地域の顔としての美しい沿道景観創り 地域の思いを反映した景観づくりのためのルー ル設定 訪問者に満足してもらうための情報共有 | 花壇整備プロジェクト | 7 | 花壇整備 | 各町村(女性部など) | 平成24年5月～11月 | 参加人数: 150名程度 | — | 各町村の地域部会が主体となり、沿道の花壇整 備を実施している。毎年実施されており、訪れる 人々の目を楽しませている。 | |
| | | 清掃活動 | 8 | — | — | — | — | — | — | |
| | | 景観改善 | 9 | — | — | — | — | — | — | |
| | | 景観ポイント | 10 | 十勝シーニックバイウェイ連携事 業: イエローリボンプロジェクト | とちかイエローリボン プロジェクト実行委員会 | 平成24年5月～8月 | 主催:20人 程度 一般:100人 程度 | — | 低炭素社会の推進、地域への取り組みの周知、 観光振興事業として、今後は、継続して実施で きるように活用の内容を見直しながら検討してい く予定である。 | |
| | | シーニックカフェ | 11 | シーニックカフェ | 南十勝夢街道 (忠類地域部会) (広尾地域部会) | 忠類:平成24年7月～9月 広尾:平成24年4月～平成 25年3月 | 主催者:5名 程度 来場者 (忠類)1922人 | — | 土日の天候不良の日が多く、来場者数は若干減 少したものの、今年も多くの方に来ていただき、忠 類でのコンサートも大変好評だった。今後も継続 して続けていく。 | |
| | | 勉強会・研修会 | 12 | 視察研修(十勝の魅力再発見) | 十勝シーニックバイウェイ | 平成24年6月13日 | 3ルートおよ び関係者で 30名程度 | — | 十勝シーニックバイウェイ3ルートで、お互いの ルートを視察する相互視察会を実施した。近くて も意外と知らない景観などが見られ、大変有意義 であった。 | |

1. ルート運営活動計画の進捗状況

| | | |
|----------------------------|-------------------------------|-----------|
| ルート名称: 十勝シーニックバイウエイ 南十勝夢街道 | 報告者: 十勝シーニックバイウエイ 南十勝夢街道 三浦祥嗣 | 2012/3/31 |
|----------------------------|-------------------------------|-----------|

| | ルート(エリア)運営活動計画方針 | ルート(エリア)運営活動計画活動内容 | No | 活動名 | 主催 | 活動実施日 | 参加人数 | 活動状況資料番号 | 総括 |
|-------|---|--------------------|----|---------------------------------------|---------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------|----------|---|
| 地域づくり | <ul style="list-style-type: none"> ・地域を盛り上げるイベントに取り組む ・地域の活動を活かし、より大きな活動につなげる ・連携の輪を広げ、活動を大きく育てる | 情報共有・情報発信 | 13 | 十勝シーニックバイウエイ連携フォーラム | 十勝シーニックバイウエイ(十勝平野・山麓ルート担当) | 平成24年7月8日 | 一般: 200人程度 主催: 50人程度 | — | 一般の地域住民への周知・交流を目的に、連携フォーラムを開催。東オホーツクシーニックバイウエイ代表の高谷氏に着地型観光に関する講演を行っていただき、大変好評だった。各町村の物産販売も実施した。 |
| | | | 14 | 「シーニックカフェ」×「道の駅」×「とちかち帯広空港」連携スタンプラリー | 十勝シーニックバイウエイ | 平成24年7月1日～平成24年9月30日 | 一般応募78人 (カフェ12箇所以上: 20人) | — | 昨年に引き続き、シーニックカフェと道の駅、とちかち帯広空港と連携してスタンプラリーを実施した。 |
| | | 地域連携 | 15 | 北海道ガーデン街道との連携事業: 人と未来をつなぐ100年の木プロジェクト | シーニックバイウエイ&ガーデン街道 美しい北海道景観を育てる会 | 平成24年4月～平成25年3月 ※平成24年5月19日植樹祭 | 3ルートおよび関係機関など 100人程度が参加 | — | 100年の木プロジェクトとして、沿道に共通のサインツリーを植樹した。今後も継続して植樹を実施していく予定である。 |

十勝シーニックバイウェイ 南十勝夢街道

TOKACHI Scenic Byway MINAMITOKACHI YUMEKAIDO

活動名：学校シーニックバイウェイ

【概要】

学校シーニックバイウェイは、子供達の地域を愛する気持ち、訪れる人を思う気持ちを育むため、子供目線による地域の魅力を地域内外へ積極的に発信することを目的として、平成22年に、幕別町立忠類小学校5年生を対象に開始した。

今年度は、授業実施市町村を増やし、忠類小学校のほか、中札内小学校、大樹町小学校の6年生を対象とした授業を実施した。また、ルート内市町村の主要な小学校6校に、地域の魅力に関するアンケートを実施し、授業や子供たちのアンケート結果から、子供たちの意見を取り入れたルートマップを作成した。

【日時】2010年12月15日（水）～2013年3月31日（木）

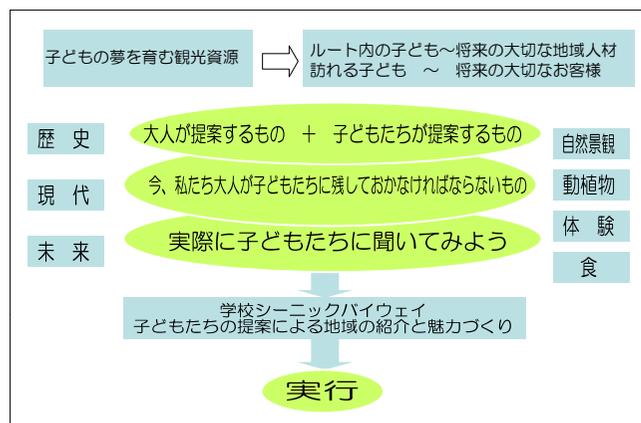
【場所】授業：中札内小学校、忠類小学校、大樹町小学校
アンケート：各町村主要小学校6校

【主催】十勝シーニックバイウェイ 南十勝夢街道

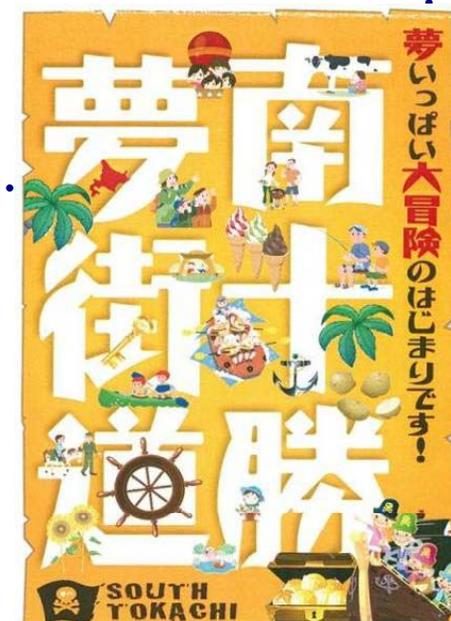
【参加人数】小学校6校



学校シーニックの授業の様子



学校シーニックバイウェイの概要



ルートマップ（仮）現在作成中

十勝シーニックバイウェイ 南十勝夢街道

TOKACHI Scenic Byway MINAMITOKACHI YUMEKAIDO

活動名：フォトコンテスト & フォトコンテストカレンダー作成

【概要】

フォトコンテストの開催およびコンテスト入選作品から作成するフォトコンテストカレンダーの作成・販売は候補ルート時から継続して実施している活動である。

フォトコンテストは、地域の魅力を発信しエリアに訪問して頂く機会を作るため、H18年より実施しており、毎年多くの応募作品がある。また、コンテストを実施するだけではなく、入賞作品をメインにカレンダーを制作し販売している。応募作品の著作権はルートに帰属させて戴き、ルートの広報PR等に役立たせている。この活動は、候補ルート登録時から実施している活動であり、本ルートの景観の素晴らしさを多くの方に知ってもらえる活動となっている。

昨年に引き続き、札幌市でもカレンダー販売を行った。

【日時】 作品募集：2012（平成24）年7月20日～9月30日

カレンダー販売：2012年11月～2013年1月

【場所】 撮影：南十勝夢街道エリア、販売：南十勝夢街道内商工会ほか、ルート内道の駅、札幌市、ウェブサイトなど

【主催】 十勝シーニックバイウェイ 南十勝夢街道

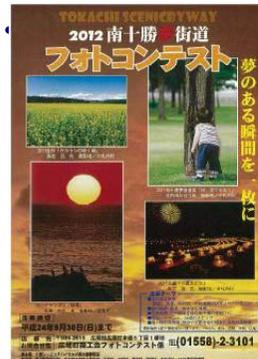
【参加人数】 フォトコン応募：208点 カレンダー：1500部作成



2013年カレンダー(表紙・裏表紙)



フォトコンテスト募集チラシ



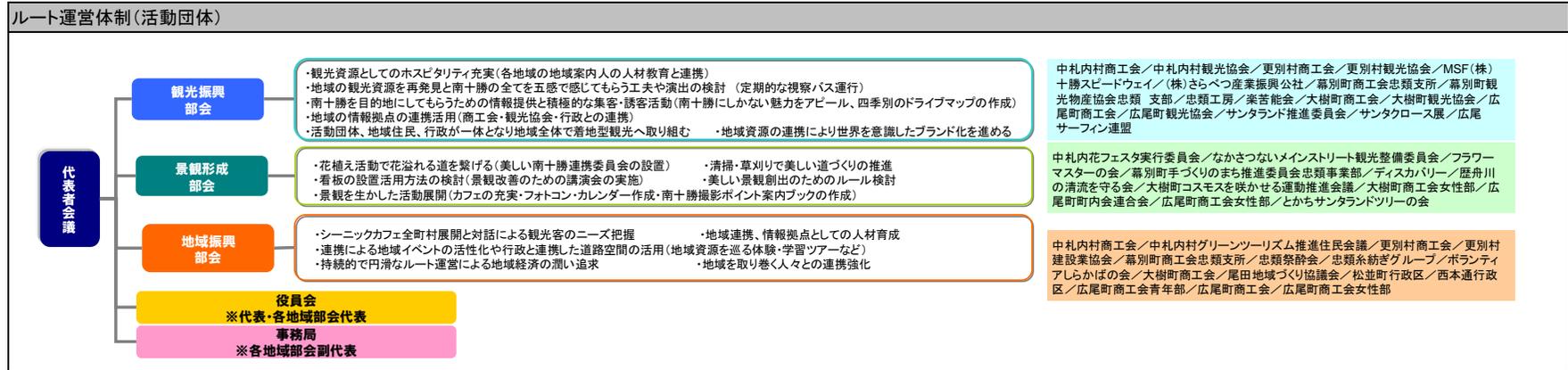
作品名：ダムと桜（中札内村）
H24年グランプリ作品

3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題

| | | |
|---------------------------|---------------------------------|----------------|
| ルート名称:十勝シーニックバイウェイ 南十勝夢街道 | 報告者:十勝シーニックバイウェイ 南十勝夢街道 代表 三浦祥嗣 | 報告年月:2013/3/31 |
|---------------------------|---------------------------------|----------------|

活動団体

中札内村商工会、中札内村観光協会、中札内花フェスタ実行委員会、なかさつないメインストリート環境整備委員会、中札内村グリーンツーリズム推進住民会議、更別村商工会、更別村観光協会、MSF(株)十勝スピードウェイ、(株)さらべつ産業振興公社、更別村建設業協会、幕別町商工会忠類支部、幕別町観光物産協会忠類支部、忠類工房、楽苦能会、フラワーマスターの会、幕別町手づくりのまち推進委員会忠類事業部、ディスカバリー、忠類祭酔会、忠類系紡ぎグループ、ボランティアしらかばの会、大樹町商工会、大樹町観光協会、歴舟川の清流を守る会、大樹町コスモスを咲かせる運動推進会議、尾田地域づくり協議会、松並町行政区、西本通行政区、大樹町商工会女性部、広尾町商工会、広尾町観光協会、広尾町商工会女性部、広尾町商工会青年部、広尾町町内会連合会、サンタランド推進委員会、サンタクロス展、サーフィン連盟、とかちサンタランドツリーの会



| | 基本方針 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 備考 |
|------------|-----------------------|-------|----|-------|------------|-------------|-------|--------|-------|--------|----|----|----|----|
| ルート運営代表者会議 | 代表者会議 | | | ●6/4 | | | | | | | | | | |
| | 事務局・幹事会等ルート内打ち合わせ | | | ●6/4 | ●7/6 ●7/12 | ●8/21 ●8/23 | | ●10/15 | | | | | | |
| | 3ルート連携会議 | ●4/18 | | ●6/29 | | | ●9/18 | | | ●12/19 | | | | |
| | その他連携会議(100年の木プロジェクト) | ●4/10 | | ●6/29 | | | | | ●11/9 | | | | | |

| | | |
|---------------------------|-------------|----------------|
| ルート名称:十勝シーニックバイウェイ 南十勝夢街道 | 報告者:帯広開発建設部 | 報告年月:2012/3/31 |
|---------------------------|-------------|----------------|

| | 基本方針 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 備考 |
|-----------|------|----|------|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|---------|----|----|
| 行政連絡会議の実施 | | | ●5/8 | | | | | | | | | ●2/26予定 | | |

4. ルート運営行政連絡会議の取組状況及び課題

| | | |
|---------------------------|-------------|----------------|
| ルート名称:十勝シーニックバイウェイ 南十勝夢街道 | 報告者:帯広開発建設部 | 報告年月:2012/3/31 |
|---------------------------|-------------|----------------|

| | ルート(エリア)運営活動計画方針 | 平成23年度の活動内容 | 活動実施日 | 実施機関 | 成果及び課題 | 総括 | 活動No |
|----|--|----------------------|-----------------|-----------------------|--|--|------|
| 観光 | <ul style="list-style-type: none"> 地域の観光資源を発見し有効活用する 人が集まる地域になるための情報発信 訪問者に満足してもらうための情報共有 「見る・遊ぶ・食べるの充実」 | 十勝シーニックバイウェイPR活動 | 平成24年8月 | 帯広開発建設部 | 新千歳空港で行われたイベント「北海道魅力発見博」に参加し、十勝シーニックバイウェイの紹介、説明などのPRを行った。空港での開催であるため、道外からの観光客が多く、十勝の魅力を発信する貴重な機会となった。今後もイベント等でのPR活動を積極的に行っていきたい。 | | 16 |
| 景観 | <ul style="list-style-type: none"> 地域の顔としての美しい沿道景観創り 地域の思いを反映した景観づくりのためのルール設定 訪問者に満足してもらうための情報共有 | とからイエローリボンプロジェクト | 平成24年5月～10月 | 自治体 商工会 帯広開発建設部 | 各自治体、商工会、帯広開発建設部で、ひまわり植栽に向けて実施箇所検討及び植栽に積極的に参加した。地域の景観向上のため今後も継続して取り組めるよう検討を行うことが必要である。 | 行政機関とルートが連携した取組を行うことにより効果がよりいっそう高くなっている。今後も行政とルートとの連携を強化しPRのため広域での取組を行っていく必要がある。 | 10 |
| | | 人と未来をつなぐ100年の木プロジェクト | 平成24年4月～平成25年3月 | 自治体 商工会 帯広開発建設部 | 植樹における植樹箇所及び道路占用許可申請の調整等を行った。また、植樹祭(5月9日)へ参加し本プロジェクトの活動についてPRすることができた。今後は、植樹希望箇所が国道以外もあることから、関係自治体等と連携して進めていく必要がある。 | | 15 |

5. 平成23年度活動報告への助言に対する状況報告

| | | |
|---------------------------|----------------------------------|----------------|
| ルート名称:十勝シーニックバイウェイ 南十勝夢街道 | 報告者:十勝シーニックバイウェイ 南十勝夢街道 代表 三浦 祥嗣 | 報告年月:2013/3/31 |
|---------------------------|----------------------------------|----------------|

| 平成23年度活動報告への助言 | 平成24年度 状況報告 | 備考 |
|--|--|----|
| <p>シーニックバイウェイ北海道の持続的かつ発展的な推進を図るため、多様なツール、手法を駆使した情報発信やPR活動等を戦略的に行い、ブランドの形成、地域への浸透、海外を含めた他地域との交流促進に努めるとともに、地域ビジネスの展開、人材育成等によるルート活動の基盤強化や幅広い関係機関による支援体制の強化に取り組まれない。</p> | <p>●情報発信やPR活動等によるブランドの形成、地域への浸透 ・毎年発行している「南十勝夢街道フォトコンテストカレンダー」の札幌での販売を継続して実施し、PRに努めた。また、今年度より企業対象のカレンダー販売を開始し、新たな販路開拓に努めた。 ・大型客船のPR事業も継続して実施しており、今後は乗船客対象のツアー実施などを検討したい。</p> <p>●地域ビジネスの展開、人材育成等によるルート活動の基盤強化 昨年に引き続き、学校シーニックバイウェイを実施し、ルート内のこどもたちに地域の魅力を再発見してもらうとともに、こどもたちにシーニックバイウェイを知ってもらうことで、地域の人材育成を行っている。今年度より、忠類だけでなく、大樹、中札内の小学校においても授業を実施した。また、子供たちの意見を反映したルートマップを作成した。今後も学校シーニックバイウェイを実施し、人材育成に努めたい。</p> <p>●幅広い関係機関による支援体制の強化 100年の木プロジェクトにより、大雪・富良野ルートやガーデン街道との連携が強化された。また、学校シーニックバイウェイの実施により、各市町村の小学校との連携が強化されている。今後、相互支援について検討していきたい。</p> | |

| | | |
|-----------------------------|-------------|----------------|
| ルート名称:十勝シーニックバイウェイ トカプ子雄大空間 | 報告者:帯広開発建設部 | 報告年月:2013/3/31 |
|-----------------------------|-------------|----------------|

| 平成23年度活動報告への助言 | 平成24年度 状況報告 | 備考 |
|--|--|----|
| <p>シーニックバイウェイ北海道の持続的かつ発展的な推進を図るため、多様なツール、手法を駆使した情報発信やPR活動等を戦略的に行い、ブランドの形成、地域への浸透、海外を含めた他地域との交流促進に努めるとともに、地域ビジネスの展開、人材育成等によるルート活動の基盤強化や幅広い関係機関による支援体制の強化に取り組まれない。</p> | <p>●情報発信やPR活動等によるブランドの形成、地域への浸透 毎年、行われるフォトコンテストには多くの応募があり、入賞作を使用した「南十勝夢街道フォトコンテストカレンダー」は札幌での販売を継続して実施するとともに今年度より企業への販売を開始するなど新たな販路開拓に努めている。 また、大型客船へのPR事業も継続して実施しており、乗船客を対象としたツアーなど新たな情報発信・PR活動等の取組の拡大が期待される。</p> <p>●地域ビジネスの展開、人材育成等によるルート活動の基盤強化 南十勝夢街道を代表する取組ともいえる学校シーニックバイウェイは、今年度実施校が増えており地域の人材育成に寄与していることから、今後の更なる発展が期待される。</p> <p>●幅広い関係機関による支援体制の強化 十勝シーニックバイウェイ3ルート、大雪・富良野ルート、北海道ガーデン街道で取り組んでいる人と未来をつなぐ100年の木プロジェクトは、民間企業との連携など新たな活動が始まったことから、今後の活動内容の実現に向けた展開が期待される。また、学校シーニックバイウェイの実施校が増えたことにより、各市町村の小学校との連携が強化されており、今後の更なる発展が期待される。</p> | |